

2020年3月2日

SUBARU 連結子会社の異動について

株式会社SUBARU(以下「当社」)は、連結子会社である富士重工ハウス株式会社(以下「富士重工ハウス」)について、当社および当社グループが所有する富士重工ハウスの全株式および関連する不動産を、ユアサ商事株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:田村 博之、以下「ユアサ商事」)に譲渡しました。

当社は、1971年にバス車体製造事業(2003年に事業終了)の技術を応用することで、コンテナハウスの製造・販売事業を開始し、建設現場や個人向けなど様々な用途のハウス製品を開発・販売してきました。その後、2004年に当社関連会社である富士ハウレン株式会社(現:富士重工ハウス)にハウス事業を営業譲渡・分社化して、今日に至っています。

今回の株式譲渡は、当社グループ全体における経営資源の最適配分の観点、ならびに、富士重工ハウスのさらなる発展のためには、コンテナハウスの可能性を最大限に活かすことのできるユアサ商事の元で事業展開を行うことが望ましいと判断し、同社と協議の結果、富士重工ハウスの全株式および関連する不動産を譲渡することで合意したものです。

富士重工ハウスの概要

社名	富士重工ハウス株式会社
所在地	群馬県伊勢崎市末広町 100
代表者	代表取締役社長 寺内 一夫
設立	1999年9月1日
事業内容	コンテナハウスの製造・販売・レンタル ミニハウスの製造・販売 建築事務所の運営
資本金	200百万円
株主	株式会社SUBARU 87.2% スバルファイナンス株式会社*1 12.8%
従業員	59名(2019年7月末時点)

*1: 株式会社SUBARUの100%子会社